

学校長の話より

いつも自分の事として

5 月 15 日は沖縄が日本へ復帰した日です。1972 年にアメリカから返還されて今年で 50 年を迎えました。この日、沖縄と東京の 2 会場を中継で結んで記念式典やレセプションが開催されました。また、この日を中心として連日関連の報道特集やイベント等々、たくさんの取組が行われました。50 年前のこの日、沖縄ではそれまでの通貨であった『ドル』と『円』が交換された他、交通ルールやパスポートの変更等々…。県民の日常が一変したのです。

1945 年に太平洋戦争が終わり、日本は戦勝国の連合国軍に占領されました。その後、日本は 1951 年に独立を果たしますが、沖縄は引き続きアメリカに施政権が託され、アメリカの軍事拠点の一つとされたのです。戦後 27 年にわたって復帰運動が行われてきましたが、特にベトナム戦争が起こり、沖縄が再び戦争に巻き込まれる危険が高まったこともあり、かつての太平洋戦争末期に県民を巻き込んだ地上戦が行われ、多くの犠牲者が出た地でもあります。いつの時代も戦争で被害を受けるのは一般の名もなき庶民でした。1972 年 5 月の日本復帰後、沖縄のアメリカ軍専用施設は 27,850 ha から 18,484 ha に減少しましたが、国土面積の約 0.6% しかない沖縄県内に在日アメリカ軍専用施設の約 7 割が集中しているのです。現在もこの基地問題は日米の大きな課題となっています。沖縄県が 5 月 7 日にまとめた建議書では「基地のない平和の島」の実現を求めています。

一方、世界に目を向ければ、ウクライナの情勢は厳しく、ロシアの侵攻から約 3 ヶ月が過ぎようとしている今もなお解決の糸口はないまま、民間施設をも標的とする凄惨な無差別攻撃が繰り返されています。避難民の中には家族を失った子どもたちも数多くいます。また、他にも戦争(紛争)状態にある地域は少なくありません。これは“いじめ”と同じでい

かなる理由があろうとも人を傷つける行為に正義はありません。社会で起こっている出来事を自分たちの学校やクラスに置き換えて、自分たちのこととして考えていきましょう。どうすれば争いのない場を作ることができるのか、どうすれば思いやりの心を広げること



ができるのか。争い(戦争)は人間を狂わせてしまいます。自分として何ができるか考えて行動していきましょう。よろしくお願いします。

全国体力・運動能力、運動習慣等調査

体力テストが進んでいます。グラウンドが狭く、体を十分に動かすことができない皆さんにとっては、なかなか記録が伸びなくて大変かもしれませんね。全国と比較して課題が多い体力等調査ですが、とにかく自己ベストが出るように頑張ってみましょう。



《ハンドボール投げ》



《50m 走》



《反復横跳び》



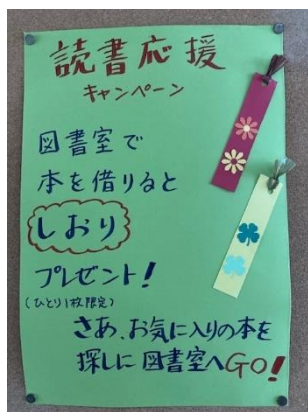
《シャトルラン》

健康診断も進んでいます。

今年は健康診断の方も予定通り順調に進んでいます。昨年・一昨年度はコロナ禍ということで、日程調整がなかなか難しかったですが、これまで4月に身体測定、視力検査、内科検診、歯科検診、5月に心臓一次検診、尿検査(予定)、眼科・耳鼻科検診(予定)、6月に心臓二次検診、聴力検査(予定)が行われています。今後予定されている諸検診も順調に行えるように祈るばかりです。

図書室キャンペーン

図書室が開館されてキャンペーンが始まっています。本を借りると特製の“しおり”がもらえます。これ



れがまた手作りのかわいいものに仕上がっています。お気に入りの一冊に出会えるようにしばらく頑張ってみてはどうでしょうか。給食終了直前の図書委員からの放送「今から図書館を開

館します。…」とのアナウンスもだんだん板についてきて、とても上手になってきました。読書週間は終わりましたが、読書の習慣はしっかりと身につけていきましょう。

新年度が始まり、新しい環境への適応がうまくいかず、なんとなく体調が悪い、やる気が出ないなど心身に不調があらわれる状態を五月病といいます。皆さんは大丈夫ですか。「もしや」と思う人は、まずはしっかり休んでください。決して無理はしないことです。そして誰かに相談しましょう。